

## クラブ同好会 ニュース

### レスリング部



5月29日、5月30日に男子個人の部および男子団体の部が、いなべ総合学園高校体育館で行われました。グレコローマンスタイル92KG級とフリースタイル92KG級において中本圭作さん（機械科2年・鳥羽東中学校出身）が2位に入賞し**東海総体進出**を決めました。また、60KG級では斎藤翔さん（自動車科2年・一身田中学校出身）が、80KG級では山口大空さん（自動車科3年・殿町中学校出身）がグレコローマンスタイル、フリースタイル共に3位に入賞しました。男子団体の部では、準決勝で鳥羽高校との接戦を制し、決勝まで駒を進めました。決勝戦でいなべ総合学園高校に敗れこそしましたが、松阪工業高校は2位に入賞。**東海総体進出**を決めました。

### バレーボール部



第1シードの松阪工業高校は3回戦からの試合となりました。3回戦、4回戦、5回戦を安定した試合運びで勝ち上がり、決勝まで駒を進めました。決勝戦は四日市工業高校との対戦です。第1セットを先取るものの第2セットは四日市工業高校にセットを取られイブンとなります。第3セットでは序盤から松阪工業高校が連続得点を重ねて点差を広げ、勢いそのままにセットカウント2-1で**優勝**を決めました。**3年連続36回目のインターハイ出場**になります。全国の舞台での活躍を期待しましょう！！

### 剣道部



5月28日、5月30日に男子団体戦がゆめドームうえで行われました。2回戦、3回戦と順当に勝利を重ね準々決勝まで駒を進めました。準々決勝では第3シードの高田高校との対戦となりましたが、力及ばず**5位入賞**という結果となりました。

### バドミントン部



5月28日、5月30日に男子団体戦が三重県営サンアリーナで行われました。2回戦稲生高校との試合を3対0で快勝すると、続く3回戦では四日市メリノール学院高校に3-2で競り勝ちました。4回戦、三重県1位の伊勢工業高校との試合では健闘しましたが敗退。**5位入賞**という結果となりました。

## 進路指導課より

### 卒業生との懇談会



5月21日、3年生を対象に本校卒業生との懇談会が行われました。進学、就職それぞれの進路に進まれた先輩方からの具体的に親身なお話に真剣に耳を傾けていました。【昨年度の進路状況について】2020年度の本校に対する求人状況は求人数1,391人、求人倍率は9.03倍と、昨年の9.47倍と比較すると落ち込んだものの2年前と同程度の水準に留まりました。また昨年同様、学校推薦による就職希望者については100%の内定率でした。本校では工業の各専門学科で学んだことを職業につなげたいと考える生徒が圧倒的に多いことが特徴です。進学は四年制大学で31名、短期大学で8名、専門学校で35名が合格しました。卒業後の進路について、それぞれの目標を実現するためには学習面だけでなく、資格取得により専門的な実力を高めたり、クラブ活動で体力や精神面を鍛え、チームワークやリーダーシップ、コミュニケーション力を身につけることが大切です。

## 前期生徒会役員



会長	工業化学科3年	佐波幸裕さん	(西中出身)
副会長	工業化学科3年	舟田恵斗さん	(朝陽中出身)
	自動車科1年	山田勇輝さん	(中部中出身)
	繊維デザイン科3年	山本萌愛さん	(小俣中出身)
書記	工業化学科2年	中川琉さん	(中部中出身)
	工業化学科2年	田端来俄さん	(中部中出身)
	繊維デザイン科3年	河口彩さん	(小俣中出身)
会計	機械科2年	嶋田晴弥さん	(西中出身)
	繊維デザイン科3年	藤川怜奈さん	(玉城中出身)
	自動車科3年	勝井翔英さん	(磯部中出身)

## せまへまにまじいとは？

一校制「赤壁魂(せまへまにまじい)の継承」  
本校は、明治35年(1902年)に創立されたが、当時から木造校舎の外壁は実際に用いる酸化水素の影響を受け黒変することがないようにと朱色に塗られていた。そのため創立早々から本校は「赤壁(せまへま)」と呼ばれ、多くの人に愛され親しまれてきた。「赤壁魂」とは、本校生徒が学校生活を通して積極的に自己の人格を高め、勉学に励み、知識・技術を身につけ「社会に必要とされる人間になれ」という、創立当初からの松工精神を伝える言葉である。



## 三重県立松阪工業高等学校

〒515-0073 三重県松阪市殿町1417番地  
TEL/FAX 0598-21-5313(代) / 25-0532  
URL <http://www.mie-c.ed.jp/tmatu/>  
MAIL [sekiheki@mxx.mie-c.ed.jp](mailto:sekiheki@mxx.mie-c.ed.jp)



## 松工新聞

## 三重県立松阪工業高等学校

# せまへまにまじい

## 松工ニュース

令和3年度4月~6月の松阪工業高等学校のニュースをお知らせします。

## 令和3年度 入学式

4月8日、本校体育館において令和3年度入学式が行われました。今年度は工業化学科38名、機械科40名、繊維デザイン科40名、自動車科40名、電気工学科39名、合計197名が晴れて松工生の仲間入りをしました。宮下昌彦校長より入学許可の後、自動車科入学生の新入生代表宣誓が力強く体育館に響き渡りました。世間は未だに予断を許さない状況が続いていますが、コロナ禍に負けず様々なことに挑戦して充実した3年間を送ってください。ご入学おめでとうございます！



## Vol.1

2021年7月5日発行

- P.1 松工ニュース
- P.2 各科ニュース (工業化学、機械、繊維デザイン)
- P.3 各科ニュース (自動車、電気工学、定時制普通科)
- P.4 松工ここみてニュース (クラブ、進路、生徒会)

## 新入生研修

4月22日から23日に1年生を対象とした新入生研修が実施されました。研修を通して、規則正しい生活態度を身に付け、連帯感を高めることを目的としています。一日目は「集団行動訓練」「あいさつ練習」「歌唱指導(校歌・応援歌)」「科長講話」「地域環境美化活動」といった研修を行いました。二日目には生徒指導の先生より「講話(情報モラルとセキュリティ教室)」を受け、「クラスの集い」をした後にお世話になった方への「手紙の時間」で研修をしめくりました。一年生のアンケートでは「集団生活の意義がわかった。」という意見が特に多くみられ、全体を通して9割以上の生徒たちが新入生研修を意義あるものと感じているという結果となりました。この研修で学んだことを活かして学校生活をより実りあるものにしていきましょう。



## 芸術鑑賞会

6月9日、芸術鑑賞が行われました。毎年、クラギ文化ホールにゲストを招いて演劇や古典芸能、音楽などの鑑賞を行っていますが今年度はクラギ文化ホールがワクチン接種の会場となっており使用することができないために学校で映像による芸術鑑賞が行われました。映像の内容は三重県立美術館の企画展「美術にアクセス！多感覚鑑賞のすすめ」に生徒会役員が行き、学芸員の方の解説を受けながら様々な展示作品を紹介するというものでした。美しい絵画作品や彫刻作品など目で見て楽しめる作品が展示されているのはもちろんのこと、彫刻作品の中には触って鑑賞することができるものがありました。また作品の感想を歩き、字を書くことができない人も残せる展示もあり、多くの人が「多感覚」で鑑賞できる展示の様子が映像中で紹介されました。ぜひ、この機会に三重県立美術館に足を運んでみてください。



## 撮影のようす

映像の撮影は6月6日に行われました。ICT担当の先生と生徒会役員が協力して撮影を行いました。撮影現場では、どうすればわかりやすく良い映像ができるのかを試行錯誤しながら制作を進めていきました。生徒会役員の熱演もありスムーズに行うことができました。



撮影後も、生徒会役員とICT担当の先生が意見を交換しながら編集を行いました。生徒会役員からはシーンの長さを短くしたほうが良いなどの提案が出され、実際に上映された映像に意図が反映されました。



工業化学科トピックス

高校生ものづくりコンテスト（科学分析部門）優勝を目指して頑張っています。

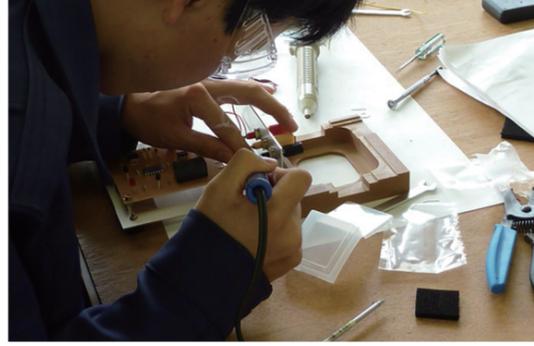


工業化学科は、本校創立のときに応用化学科としてスタートした学科です。設置当初の「世の中に必要なものを作る」、「近代工業にマッチした工業の基礎を習得する」といった思いは、今も生きており、時代に合った学びを目指しています。化学に関する技術者として必要となる危険物取扱者乙種第4類は、2、3年生で70名が取得しており、他の類についても合格に向けて取り組んでいます。また、今年度よりICT（情報通信技術）学習に対応できるようICTプロフィシエンシー検定試験への取り組みを始めました。新しい分析機器もICTに対応したものが設置されます。昨年度中止になったものづくりコンテストは7月に開催が予定され、東海大会が県内で開催されるため例年以上に気持ちを込めて練習しています。次号で報告ができる第者と期待しています。

機械科トピックス

職業能力開発協会実施の技能検定3級を受験！！

工作上必要とされる技能のレベルは国家検定制度で示されます。機械科では3級技能検定合格に向けた取り組みを行っています。「普通旋盤作業」、「マシニングセンタ作業」、「電子機器組立」、「機械検査作業」、「テクニカルイラストレーション手書き作業」の5種類から取得することができます。試験に合格すると合格証書とバッジが交付され、「技能士」と名乗ることができます。試験の難易度により、1級・2級・3級があります。主に3年生が受験しています。実技試験と学科試験があり、両方の試験に合格することが必要です。技能検定は就職してからも役立つことが多く、企業においても、卒業生はレベルの高い資格にチャレンジしています。機械科は、技術の向上を目指して日本のものづくりを支えています。



繊維デザイン科トピックス

松阪市内を彩る!シャッターアートペイントの取り組み

「松阪市内の商店街のシャッターに、街の歴史を感じるイラストをペイントしてほしい」という地域からの依頼を受け、繊維デザイン科2年生全員でシャッターアートペイントの取り組みを始めました。街の歴史や松阪3偉人について学び、イラストレーションを作成。プレゼンテーションの場では、作品に対して自分の考えをクライアントに伝え、街を彩るアイデアを一人一人が提案しました。その後、選考されたイラストレーションをもとに再デザインし、チームでペイントをしていく予定です。



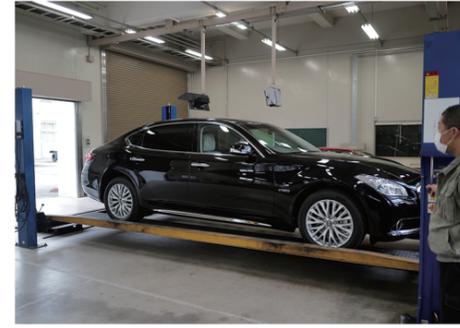
教育実習生来たる!

今年も繊維デザイン科卒業生が母校である繊維デザイン科に教育実習に来ました。今年も武蔵野美術大学と京都芸術大学からそれぞれ1人づつ、3週間の教育実習期間を終えました。「日常のなかの〇〇なあなた（平面構成）」、「フェルトでかばんや小物をつくろう」という題材で研究授業を行ないました。また、「繊維デザイン科卒業後、どのような学びや制作をしているか」など、大学生活について生徒たちに話をしてくれました。生徒たちにとっても身近な先輩方に教わる貴重な機会となり、実習生にとっても原点に戻れる良い機会となりました!



自動車科トピックス

延べ74名が合格!!



令和3年3月21日(日)に令和2年度 第2回自動車整備技能登録試験が行われ、令和2年度の卒業生39名が受験しました。本校自動車科は自動車整備士一種養成施設に指定されており、実技試験が免除されるためこの登録試験に合格すると3級自動車整備士を取得できます。3級自動車ガソリンエンジンを39名が受験し、34名合格しました。3級自動車シャシを25名が受験し、23名合格しました。3級自動車ディーゼルエンジンを24名が受験し、17名が合格しました。延べ74名が見事合格を果たしました。また、日産プリンス三重販売株式会社様を通じて教材車としてシーマを貸与していただきました。

電気分野のスペシャリストを目指して

新しい時代の要請に応えるため、昭和63年に設立された本校でもっとも若い学科です。電気の発生から輸送、応用技術や情報技術など幅広い電気・電子工学の分野を基礎から応用まで学習し、確かな専門知識の修得を目指すと同時に、一人ひとりが自分自身の本当の力を発見して、将来にわたって通用する問題解決能力を養うことを目標としています。そして、電気なしでは成り立たない現代社会において電気に関する専門資格を取得して電気スペシャリストになることを目指しています。工場やビルの電気設備の保守・運用に関する保安監督を行うには、電気主任技術者（電験三種）の資格が必要です。電験三種は、例年高校生は全国で数十人しか合格できない超難関資格ですが、本校電気工学科では創設以来31年間毎年合格者（総計201名）を輩出して、高校別合格者数では13回全国1位に輝きました。特に平成23年から令和2年の10年間は8回の全国1位となっています。また、令和2年度は大学卒でも難しいとされる電験2種に1名が合格しました。今年の試験は8月22日で14回目の全国1位をめざして生徒と教員が一丸となって頑張っています。また、電気設備の配線工事を行うには、電気工事士の資格が必要です。第二種電気工事士は、毎年2年生全員が受験してほぼ全員が合格（全国合格率は例年60%前後）しています。今年は、5月30日に行われる筆記試験、7月17日に行われる実技試験での全員合格をめざして頑張っています。

▶電気工学科特設ページ <http://www.mie-c.ed.jp/tmatus/denki/main.htm>

電気工学科トピックス

121年(令和3年)2月24日(水曜日) 中



二種は、力会社の七万七千七人のうち、安監督が一次試験の一次合格者数は、免除者の二、受験し、合格者率は、水谷さん、二種合格者

定時制普通科トピックス

お知らせ

定時制普通科 紹介

働きながら、前向きに学習に取り組む意欲を持った生徒を求めます。学校が決めた単位を取得すれば、4年間で卒業することができます。三修制（通信制との併修）により一定の条件を満たせば、3年間での卒業も可能です。不登校を経験したことのある生徒、働きながら登校する生徒、外国につながる生徒など、多様な生徒が入学しています。学校の雰囲気は落ち着いた雰囲気、学びやすい環境であるため、多くの生徒が学習意欲旺盛で、前向きに頑張っています。

授業公開を10月1日～10月7日（平日のみ）の期間予定しています。中学校の先生に相談の上、事前に定時制まで連絡してください。昨年度から授業公開時に体験授業も取り入れました。実際に、授業を体験した後、先輩が頑張っている様子を見て、体験した情報等を基に、松阪工業高校定時制課程が自分に合っているかどうか確認し、高校選択を行ってほしいかと。皆さんの参加をお待ちしています。

国語総合（1年生）



体育（バドミントン）（2年生）

